

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	よっちゃんち		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 20日		～ 2025年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21 (実利用家庭18)	(回答者数) 18家庭
○従業者評価実施期間	2025年 2月 15日		～ 2025年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○利用者様やご家庭に寄り添う支援を行っていること。	○その日の出来事について連絡ノートや送迎時に状況を伝えるようにする。また、必要に応じて電話などを行い、状況や今後の対応について説明するようにしている。 ○LINEを活用し、連絡漏れが少なくなるようにしている。	○その日の活動について、こまめに写真等でお知らせもできるとよい。(LINEの活用) ○保護者が相談しやすい環境を整える。(発信)
2	○定期的にお便りやHPなどで情報を発信している。	○毎月のお便りの発行や特別活動があった際など法人のHPに掲載するよう心掛けている。また、特別な活動だけでなくLINEなどで活動の様子をお知らせしたり、紙面では分からない様子を写真で伝えるようにしている。	○できるだけ写真で様子を伝える回数を今後増やしていく。
3	○子どもの特性に応じた支援を行っている。	○細やかなアセスメントを行うとともに、子どもの行動、対応について職員間で会議等での情報交換等を行い、対応の共有を図っている。	○まだアセスメントを行う児発管から支援の方法などのトップダウン形式の支援体制になっている。支援者間でより支援について協議しあえるようなボトムアップの体制づくりを行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○地域との交流	○交流する機会を企画立案することが出来ていない。	○職員間でどうしたら地域交流ができるか話し合い、企画立案する。 ○巨理町の児童クラブに交流の打診をする。
2	○保護者会の活性化	○保護者会はあるものの、事業所主体での企画になっている。保護者からの意見、要望を計画に活かす。また、固定された参加者になっているので、参加できない人たちをいかに巻き込めるか。	○保護者からの意見を集約し、不定期開催でなく、定期開催にしてみる。また、様々な曜日に設定し様々な保護者が参加できるよう計画してみる。
3	○子どもの満足度	○子どもが「また来たい」と思えるような遊びの提供ができていないのではないか。 ○遊びのレパートリーが少ないのではないか。(短い療育時間で遊びの発展が難しい。)	○支援の質の向上 ○様々な関係機関との情報交換や、家庭からの意見を賜り、子どもたちがより楽しいと思える設定活動、余暇活動の提供を支援者間で話し合い、学びあい、提供していく。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 2025年 3月 13日				回収数 18家庭	
よっちゃんち		2025年3月13日現在24名 (21家庭、実利用家庭数18)					
		利用児童数				回収数 18家庭	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	2		1	中・高学年になるとせまいかも	お弁当・お風呂などについて、様子を要するかとあります。年齢 によっては人数を削減したり、工夫もして確保できるように改善 してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15			3	活動中にあまり見学したことがないので、配置数な ど適切かはわかりません。そして何人いれば適切な のかもわかりません。	待機おいてでも可憐です。 職員数に関しては職員10名を基準に押し上げる必要はなさ りません。また、よっちゃんちには4名は職員に配置されるようになってお ります。ご安心ください。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構成された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー 化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	2		3		障内入り口は階段があるので、車いすでの入居は難しいものとなっ ていますが、他、階段でも移動を行なうこともしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	2		2		清潔に保つて清潔にする時は、近隣の迷惑を避けて清潔にしたり、人数によ っては活動する部屋を併せて対応しています。
適 切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いますか。	17			1		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	17			1		
	7 このことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成さ れていると思いますか。	17			1		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	16	1		1		具体的な支援内容がわかりにくいものがございましたら、いつでもお問い合わせください。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17			1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	17			1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機 会がありますか。	8	1	2	7	コロナ後地域の他の活動に参加しているみたいで すが、子どもとの活動の交流はそれ程機会が多くな い印象です。	何か機会を通して近隣施設で活動している「メンバー グループ（ジュニア）」のクラブと交流を行っています。 今後は放課後の児童クラブと交流できるような打診する予 定です。
	12 事業所を利用する際、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	17	1				契約時に重要事項説明書などに基づきお話をさせて いただきましたが、不明な点、気になることがござ いましたら、いつでもご連絡ください、対応いたし ます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	17			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	15	1	1	1		ペアレントトレーニングの研修を職員が事前に受講 する必要があるので、今後対応できるようにしてい きます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態 について共通理解ができていますか。	17			1		
16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17			1			
保 護 者 へ の 説 明 等	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17			1		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょう だい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が 設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	3			保護者会の開催はまだそれほど無く、且つ参加する 方もいつも同じ印象があります。	保護者会の日程の調整など、保護者会のお世話役の 皆様にご協力いただいております。今後多様な活 動を考え、行ってみたいと思いますので、ご協力 のほどよろしくお願い申し上げます。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されて いるとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていま すか。	17			1		
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされてい ると思いますか。	17			1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発 信されていますか。	18					
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17			1		
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1		1		事業所には各マニュアルが策定されていますが、詳 細をお知らせする機会がありませんでしたので、今 後保護者会総会等でお知らせしていきたいと思いま す。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。	16			2	災害が多いだけで参加できていないだけだと思います。 ます。	年に4回の避難訓練を行っています。引き渡し訓練 などは行っていませんが、今後は緊急時の避難場所 などの確認を行う予定です。
非 常 時 等 の 対 応	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	16			2		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や 事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			2		
	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1				
満 足 度	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	3	1		家に早く帰りたいという気持ちはありませんが、行 きたがらないという事はないので安心しています。	保護者の方とお子さんの状況を確認しながら利用の 数が増えています。お子さんが「また来た い」と思えるような環境づくりを心がけてまいり ます。 満足度100%になるよう、対応してい きたいと思っております。ご意見お待ちして おります！
	29 事業所の支援に満足していますか。	16	2				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	よっちゃんち		公表日		2025年3月13日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	1	・その日の利用人数や、学年などに応じて活動場所を分けて過ごしている。 ・不安定になったときのクールダウンの部屋がある。	・人数が多い時だと目が届かない時がありがちである
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		・専門的支援体制を取っており、個別の支援活動も行えている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	3 (未回答2)	・子どもたちのニーズに合わせて、環境を整えたり、設備を増やしている。	・死角や段差（階段）があるため、環境上少し不便な所がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		・毎日清掃を行い、感染症対策を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1 (未回答2)		・あまり振り返りが各職員でできていないような感じ
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	(未回答1)	・毎年行っている。 ・保護者様からの意向を踏まえ、新しい事業（サービス）を開始した。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	(未回答1)	・毎年行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2 (未回答4)		・第三者による外部評価は行っていない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	(未回答1)	・デイ研や年1の全体研修での意見交換や、スキルアップのための集まりがある。サボカレでも能力の向上になっている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	(未回答2)	・毎年保護者様へ集計結果を配布、事業所内に掲示している。また、HPへの公表も行っている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	(未回答1)		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	(未回答1)	○支援の質の向上 ○様々な関係機関との情報交換や、家庭からの意見を聞き、子どもたちがより楽しいと思える設定活動、余暇活動の提供を支援者間で話し合い、学びあい、提供していく。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	(未回答2)		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	(未回答2)		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	(未回答1)		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	(未回答1)	・最初は個人で考えるが、最終的にはスタッフ会議等でアドバイスをもらったほうが良いことなど話し合っている。	

適切な支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	(未回答1)		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	(未回答1)		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2 (未回答2)		・時間の都合とかもあり、各々で済まされてしまう。気軽に話せる雰囲気づくりなど出来ればよい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	(未回答1)		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7	(未回答1)		・地域交流の面でどうにか関わることが出来ないかと感じる。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	(未回答1)		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	(未回答1)		・体制はあるのだけれど、まだまだ薄いのではないかと、もっと密にやっていたら…
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8			・学校からのお便りや何かあった時などに連絡は行われている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	(未回答1)		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	(未回答1)		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2 (未回答1)		・宮城県の地域支援マネージャーへの助言を頂き、支援の向上を図っている。 ・意見交換会や合同研修的なものも受けられればよい。 ・亶理町に児童発達支援センターがない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2 (未回答2)		・イベントや地域の祭りなどに参加し、交流が出来れば…
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	7	(未回答1)		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3 (未回答1)		・こちらから家族に対しての研修のお知らせなどは進めていないので、良い機会があるのであれば情報共有等の支援が必要である。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	(未回答1)		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	(未回答1)		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	(未回答1)		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	(未回答1)		・保護者会やお茶を飲みながら…というのがあるが、きょうだい同士というのはない。交流でなくても相談できる場があればよい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	(未回答1)		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8		・お便りやHPに日頃の活動の事が事細かく載っているので、どのように過ごしているのかがわかりやすい。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5 (未回答2)		・どうしても身内だけ…となってしまうので、様々なやり方で地域の中に入れていければ…
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8			計画は策定されているので、年度初めに職員間で共有する。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	(未回答1)		計画は策定されているので、年度初めに職員間で共有する。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	(未回答1)		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	3 (未回答3)		医師の指示書が必要なアレルギー対応はまだないが、今後必要となってきたときには十分に配慮する必要がある。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	(未回答2)		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	(未回答1)		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		・スタッフ会議でどういったことがあったか等話す機会がある。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		・デイ研修などで虐待についての話や振り返り等の機会がある。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	(未回答1)			